

令和6年度 高知県防災会議 会議録

- 1 日 時 令和7年2月21日（金） 11:00～11:55
- 2 場 所 総合あんしんセンター3階「大会議室」（高知市丸ノ内1丁目7番45号）
- 3 出席者 別紙1のとおり
- 4 次 第 別紙2のとおり

5 概 要

事務局から会議の開会を告げ、会長（濱田高知県知事）が挨拶を行った。

続いて、事務局が委員60名中50名の出席がある旨を述べ、高知県防災会議運営要綱第4条第1項に基づく定足数を満たしている旨を報告し、会議が成立していることを宣した。

また、議事の進行は、高知県危機管理部長の三浦委員（以下「進行役」という。）が務めた。

進行役は、議題の審議に入るにあたり、高知県防災会議運営要綱第6条第2項による会議録署名委員について、四国運輸局高知運輸支局長の小野委員と日本赤十字社高知県支部事務局長の行宗委員を署名委員とする提案をし、諮ったところ、異議なく満場一致で会議録署名委員を定めた。

議事に入り、進行役は、議題の協議事項「高知県地域防災計画の修正」について、事務局に説明を求めた。

事務局は、議題資料により、国の防災基本計画の修正や県独自の新たな取り組み等に伴う高知県地域防災計画の修正（案）及び主な修正ポイントについて説明した。

この議題に対して、進行役が意見・質問を求めたところ、特に意見等もなかったため、進行役は、高知県地域防災計画の修正（案）について、原案どおり可決することを諮ったところ、異議なく満場一致で承認された。

次に、報告事項として、進行役は、「第5期南海トラフ地震対策行動計画の総括」、「第6期南海トラフ地震対策行動計画（素案）」について、事務局に説明を求めた。

事務局は、会議資料により、計画策定のポイントや事業の概要等を説明した。

この報告事項に対して、進行役が意見・質問を求めたが、特に意見はなかった。

最後に、県が取り組んでいる「共働き・共育て」推進のうち共同宣言について、事務局から説明を行った。

事務局は、3つの共同宣言のひとつである「男性の育児休暇取得率向上に向けた職場環境整備の推進」について、行政だけではなく企業や各団体のご協力が必要不可欠であることを説明したうえで、共同宣言の趣旨へのご理解と共働き・共育ての推進に向けた取り組みへのご協力をお願いした。

以上で議事を終了し、事務局が最後に閉会を告げ、会議は終了した。